

樹脂事業における 「重縮合ポリマーの開発・製造受託」事業の開始について

ユニチカ株式会社（本社：大阪府中央区、社長：上埜修司）は、樹脂事業における重縮合ポリマーの開発・製造受託事業を開始しました。

当社は、1955年にポリアミド6（ナイロン6）、1964年にポリエステル（PET）の重合工場を稼働、半世紀以上にわたって重合技術を蓄えてきました。自社重合したポリマーの多くは、自社ブランドの繊維・フィルムとして、一部はフィラーを添加するなど改質した樹脂として販売しております。

このたび、これらの重合技術を活用し、お客さまのニーズに合わせ、開発段階から、あるいは製造委託、さらには協業を行うための体制を整えました。

1. 重合技術

当社は、ポリアミド、ポリエステルともに、複数のモノマーを組み合わせる共重合ポリマー技術を有しており、そのモノマーの組み合わせ、数量割合などによるポリマー物性の把握、その特徴に関する幅広い知見を有しています。特に、ポリエステルに使用できるモノマーは30種類にも上ります。市販ポリマーでは満足できない物性のご要望をお聞きし、開発段階からの適切なポリマー設計をお手伝いいたします。

2. 重縮合設備

樹脂の開発では、ラボ段階（100g規模）から数十kg程度のスケールアップ試作を行うことが可能です。

量産スケールは数百トン/月レベルまで、ご要望量に応じた規模で製造受託します。

3. 協業

製造受託のみならず開発段階から、異業種・同業種問わず幅広い協業にも対応いたします。

以 上

<本件に関するお客様のお問い合わせ先>

ユニチカ株式会社 樹脂事業部 機能樹脂営業部 機能樹脂第二グループ

TEL : 06-6281-5551

お問合せアドレス : ester1@unitika.co.jp

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

ユニチカ株式会社 広報グループ

TEL : 06-6281-5695